

令和2年度予算原案の概要

目次

1 予算編成の考え方	_____	1
2 業務の予定量	_____	2
3 令和2年度予算原案総括表	_____	3
4 主要事業の概要	_____	5
参考 令和2年度予算原案総表	_____	10

令和元年 11 月

東京都交通局

1 予算編成の考え方

(1) 編成の方針

- 交通局は、経営計画2019に基づき、東京2020大会期間中の輸送需要に的確に対応することはもとより、大会後も見据えた安全対策の更なる強化や国際化・高齢化の進展等を踏まえた誰もが利用しやすいサービスの提供など、直面する諸課題に果敢に取り組み、都営交通としての責任と役割を十分に果たしていかなければならない。
- 次の3点を基本として、令和2年度予算を編成した。
 - ① 安全・安心の確保を最優先に、お客様サービスの向上や東京の発展に貢献する取組を計画的かつ着実に進めること。
 - ② 将来の厳しい事業環境の中にあっても、中長期的に安定した事業運営を行い得る強固な経営基盤を確立するため、限られた経営資源を最大限に活用し、これまで以上に増収に努めるとともに、より一層無駄の排除を徹底するなど、ワイズ・スペンディング(賢い支出)の視点に立った取組を推進すること。
 - ③ 東京2020大会期間中の輸送の主力を担う公共交通機関として、関係機関と密接に連携し、安全で安定的な輸送及び快適で利用しやすいサービスの提供を実現させること。

(2) 予算のポイント

項 目	説 明
① 安全・安心の確保	東京2020大会の成功に向け、テロ対策の強化を着実に進める。また、施設の耐震対策や浸水対策に取り組むほか、浅草線へのホームドア整備を推進するなど、一層の安全・安心の確保を図る。
② 質の高いサービスの提供	浅草線及び大江戸線にユニバーサルデザインの考え方を取り入れた車両を導入するとともに、日暮里・舎人ライナーの車両更新に向けた準備を進める。また、地下鉄・バスの施設における利便性・快適性の向上に取り組む。
③ 東京の発展への貢献	泉岳寺駅の大規模改良を行うとともに、地下鉄・バスにおけるLED照明化の推進、燃料電池バスの導入拡大など、都の施策と連携して様々な行政課題に取り組む。
④ 経営基盤の強化	経営基盤を強固にし、長期的に安定した事業運営を行っていくため、資産の利活用など関連事業を積極的に推進するとともに、運輸系人材の確保に取り組む。

2 業務の予定量

項 目	期首在籍 車 両 数 (両)	年 間 走 行 距 離 (千km)	輸 送 人 員					乗 車 料 収 入			
			年間(千人)	一日平均(人)				年間(百万円)			
			2年度予定	2年度予定	元年度予算	増(△)減	増減率(%)	2年度予定	元年度予算	増(△)減	増減率(%)
自動車運送	1,514	47,355	253,835	695,439	678,711	16,728	2.5	42,799	41,411	1,388	3.4
乗 合	1,506	47,002	253,326	694,044	677,454	16,590	2.4	42,372	41,073	1,299	3.2
貸 切	8	353	509	1,395	1,257	138	11.0	427	338	89	26.3
軌 道	33	1,460	17,525	48,014	47,883	131	0.3	2,318	2,298	20	0.9
新 交 通	100	8,004	34,359	94,134	91,437	2,697	2.9	6,560	6,310	250	4.0
懸 垂 電 車	-	-	-	-	3,710	△ 3,710	△ 100.0	-	88	△ 88	△ 100.0
高 速 電 車	1,166	124,096	1,091,277	2,989,800	2,861,290	128,510	4.5	166,653	157,980	8,673	5.5
浅 草 線	216	22,701	298,176	816,921	780,716	36,205	4.6	38,033	35,956	2,077	5.8
三 田 線	222	21,470	257,396	705,195	675,205	29,990	4.4	34,725	32,933	1,792	5.4
新 宿 線	264	32,717	304,908	835,364	797,044	38,320	4.8	43,294	40,861	2,433	6.0
大 江 戸 線	464	47,208	379,580	1,039,945	1,000,699	39,246	3.9	50,601	48,230	2,371	4.9
合 計	2,813	180,915	1,396,996	3,827,387	3,683,031	144,356	3.9	218,330	208,087	10,243	4.9
電 気	認可最大出力 36,500kW		年間販売電力量 115,005MWh				電力料収入 1,786百万円				

3 令和2年度予算原案総括表

(1) 会計別内訳

(単位:百万円)

科目		区分	交通事業会計			高速電車事業会計			電気事業会計		
			2年度予定	元年度予算	増(△)減	2年度予定	元年度予算	増(△)減	2年度予定	元年度予算	増(△)減
収益的支出	収入	営業収益	57,548	55,831	1,717	177,789	168,862	8,927	1,807	1,771	36
		営業外収益	6,364	5,476	888	15,076	15,541	△ 465	29	30	△ 1
		特別利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		計	63,912	61,307	2,605	192,865	184,403	8,462	1,836	1,801	35
	支出	営業費用	60,486	58,399	2,087	153,810	145,712	8,098	1,442	1,241	201
		営業外費用	7,337	6,216	1,121	13,373	14,065	△ 692	142	136	6
		特別損失	20	29	△ 9	-	-	-	-	-	-
		計(A)	67,843	64,644	3,199	167,183	159,777	7,406	1,584	1,377	207
	損益	営業損益	△ 2,938	△ 2,568	△ 370	23,979	23,150	829	365	530	△ 165
		経常損益	△ 3,911	△ 3,308	△ 603	25,682	24,626	1,056	252	424	△ 172
		純損益	△ 3,931	△ 3,337	△ 594	25,682	24,626	1,056	252	424	△ 172
	資本的収支	収入計	8,258	14,302	△ 6,044	64,926	22,860	42,066	-	-	-
支出計(B)		14,079	22,820	△ 8,741	137,763	131,596	6,167	331	432	△ 101	
収支差額		△ 5,821	△ 8,518	2,697	△ 72,837	△ 108,736	35,899	△ 331	△ 432	101	
会計規模(A+B)		81,922	87,464	△ 5,542	304,946	291,373	13,573	1,915	1,809	106	

(注) 表示単位未満を四捨五入しているため、合計等に一致しない場合がある。

(2) 交通事業会計内訳

(単位:百万円)

科目		自動車運送			軌道			新交通			懸垂電車			
		2年度予定	元年度予算	増(△)減	2年度予定	元年度予算	増(△)減	2年度予定	元年度予算	増(△)減	2年度予定	元年度予算	増(△)減	
収益的支出	収入	営業収益	47,549	46,111	1,438	3,095	3,115	△ 20	6,904	6,511	393	-	94	△ 94
		営業外収益	1,061	1,089	△ 28	3,760	4,165	△ 405	1,543	222	1,321	-	-	-
		特別利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		計	48,610	47,200	1,410	6,855	7,280	△ 425	8,447	6,733	1,714	-	94	△ 94
	支出	営業費用	49,400	47,065	2,335	3,679	3,853	△ 174	7,407	7,361	46	-	120	△ 120
		営業外費用	1,753	1,482	271	3,745	4,155	△ 410	1,839	574	1,265	-	5	△ 5
		特別損失	20	29	△ 9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		計(A)	51,173	48,576	2,597	7,424	8,008	△ 584	9,246	7,935	1,311	-	125	△ 125
	損益	営業損益	△ 1,851	△ 954	△ 897	△ 584	△ 738	154	△ 503	△ 850	347	-	△ 26	26
		経常損益	△ 2,543	△ 1,347	△ 1,196	△ 569	△ 728	159	△ 799	△ 1,202	403	-	△ 31	31
		純損益	△ 2,563	△ 1,376	△ 1,187	△ 569	△ 728	159	△ 799	△ 1,202	403	-	△ 31	31
	資本的収支	収入計	4,787	8,880	△ 4,093	150	292	△ 142	3,321	5,130	△ 1,809	-	-	-
支出計(B)		9,000	15,321	△ 6,321	194	370	△ 176	4,885	7,129	△ 2,244	-	-	-	
収支差額		△ 4,213	△ 6,441	2,228	△ 44	△ 78	34	△ 1,564	△ 1,999	435	-	-	-	
会計規模(A+B)		60,173	63,897	△ 3,724	7,618	8,378	△ 760	14,131	15,064	△ 933	-	125	△ 125	

(注) 表示単位未満を四捨五入しているため、合計等に一致しない場合がある。

4 主要事業の概要

(単位:百万円)

項 目	2年度予定	元年度予算	増(△)減	事 業 の 概 要
安全・安心の確保				
ホームドア整備 (浅草線)	647	1,738	△ 1,091	【高速電車事業】 ○ 当局が管理する浅草線全駅について、令和5年度までのホームドア整備完了を目指し、設備の改修やホームの補強等を実施
テロ対策の強化	340	1,630	△ 1,290	【高速電車事業】 ○ 映像を解析することで不審物の置き去り等を検知する新技術に対応したカメラを導入するとともに警備員による巡回等を強化 ○ 車両更新に合わせ、地下鉄車両に順次、防犯カメラを設置
地下鉄施設の耐震対策の強化 及び構造物の長寿命化	1,476	3,097	△ 1,621	【高速電車事業】 ○ 大規模地震発生時の早期運行再開を図るため、更なる耐震対策を実施 ○ 地下鉄構造物の長寿命化のため、予防保全型の管理手法により、対策工事を実施

(単位:百万円)

項 目	2年度予定	元年度予算	増(△)減	事 業 の 概 要
浸水対策の強化	63	30	33	【高速電車事業等】 ○ 都市型水害に対しては、新たな浸水想定区域の公表を踏まえ、当局出入口や通風口への必要な追加対策を実施するとともに、他者施設との接続箇所については浸水防止に向けた検討や調整を推進 ○ 大規模水害に対しては、地下鉄やバスの施設ごとに作成する被害想定をもとに、早期復旧に向けた箇所別の対策について、検討を深度化
大江戸線への無線式列車制御システム（C B T C）の導入	248	27	221	【高速電車事業】 ○ 運転効率や乗り心地の一層の向上等に向けて、各列車の位置を無線で通信し運行制御を行う新たな信号保安技術の導入に向けた準備を推進
荒川線運行管理カメラの増設	11	8	3	【軌道事業】 ○ 停留場や軌道内の状況をリアルタイムで把握し、安全かつ円滑な輸送を確保するため、運行管理カメラを増設

(単位:百万円)

項 目	2年度予定	元年度予算	増(△)減	事 業 の 概 要
質の高いサービスの提供				
人にやさしい地下鉄車両の導入	15,830	14,847	983	【高速電車事業】 ○ 低い吊り手や荷棚の採用、優先席への縦手すりの追加等、ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた「人にやさしい車両」を導入
日暮里・舎人ライナーの混雑緩和に向けた取組	- 2-6債務負担 (9,372)	1,426	△ 1,426	【新交通事業】 ○ 座席を全てロングシート化して定員を増やした車両への更新に向けた準備を推進
乗換駅等でのエレベーター整備	2,912	5,471	△ 2,559	【高速電車事業】 ○ 地下鉄駅のバリアフリー化を一層進めるため、他路線との乗換駅等においてエレベーターを設置
地下鉄駅トイレの改良	1,364	1,379	△ 15	【高速電車事業】 ○ トイレの洋式化や温水洗浄便座の設置、出入口の段差解消等、機能性と清潔感を備えたトイレへ改良

(単位:百万円)

項 目	2年度予定	元年度予算	増(△)減	事 業 の 概 要
バス停留所の快適性向上	228	267	△ 39	【自動車運送事業】 ○ バス停留所での待ち時間における負担感の軽減を図るため、上屋やベンチ、バスの到着をお知らせするバス接近表示装置の設置を拡大 ○ バスの発着場所や運行情報が容易に分かるよう、バスターミナル等へのデジタルサイネージの設置を拡大
バス運行管理システムへの新技術導入	824	205	619	【自動車運送事業】 ○ 通信方式及び位置測位方式を変更するとともに、AIを活用することで道路状況等も考慮した、より精度の高い到着時刻予測の情報を提供するための準備を推進
東京の発展への貢献				
泉岳寺駅の大規模改良	5,990	6,611	△ 621	【高速電車事業】 ○ 品川駅周辺のまちづくりにあわせた泉岳寺駅の拡張等の改良工事を実施
バスにおけるゼロエミッション・ビークル（ZEV）化に向けた取組	239	123	116	【自動車運送事業】 ○ 水素社会の実現に向け、燃料電池バスの導入を拡大 ○ EVバスの導入に向けた調査・検討を実施

(単位:百万円)

項 目	2年度予定	元年度予算	増(△)減	事 業 の 概 要
地下鉄・バスにおけるLED 照明化の推進	1,080	466	614	【自動車運送事業・高速電車事業】 ○ 消費電力及びCO ₂ 排出量削減を図るため、地下鉄駅、バス停留所へのLED照明導入を推進
経営基盤の強化				
関連事業の積極的推進	998	751	247	【自動車運送事業・新交通事業・高速電車事業】 ○ 局所有地の利活用や、新規媒体の活用による広告事業の展開等を積極的に推進
運輸系人材の確保	44	11	33	【自動車運送事業・高速電車事業】 ○ 事業を支える有為な人材を安定的に確保できるよう採用PRを強化 ○ 街路実習用の車両を増やすなど、バス運転手の育成体制を更に充実

令和2年度予算原案総表

(参考)

(1) 会計別内訳

(単位:百万円、税込)

		交通事業会計			高速電車事業会計			電気事業会計			局 計		
		2年度見積	元年度予算	増(△)減	2年度見積	元年度予算	増(△)減	2年度見積	元年度予算	増(△)減	2年度見積	元年度予算	増(△)減
取 入 益	営業収益	57,548	55,831	1,717	177,789	168,862	8,927	1,807	1,771	36	237,144	226,464	10,680
	運輸収益・電力料	51,677	50,107	1,570	166,653	157,980	8,673	1,786	1,751	35	220,116	209,838	10,278
	運輸雑収・雑収入	5,871	5,724	147	11,136	10,882	254	21	20	1	17,028	16,626	402
	営業外収益	6,364	5,476	888	15,076	15,541	△ 465	29	30	△ 1	21,469	21,047	422
	国庫補助金			0			0			0			0
	一般会計補助金	556	565	△ 9	3,708	3,978	△ 270	2	3	△ 1	4,266	4,546	△ 280
	長期前受金戻入	141	142	△ 1	9,754	9,524	230	26	26	0	9,921	9,692	229
	その他	5,667	4,769	898	1,614	2,039	△ 425	1	1	0	7,282	6,809	473
	特別利益			0			0			0			0
	計	63,912	61,307	2,605	192,865	184,403	8,462	1,836	1,801	35	258,613	247,511	11,102
的 支 出	営業費用	60,486	58,399	2,087	153,810	145,712	8,098	1,442	1,241	201	215,738	205,352	10,386
	人件費	29,553	29,290	263	38,484	37,501	983	304	306	△ 2	68,341	67,097	1,244
	物件費	23,090	22,664	426	70,427	64,273	6,154	907	720	187	94,424	87,657	6,767
	減価償却費	7,843	6,445	1,398	44,899	43,938	961	231	215	16	52,973	50,598	2,375
	営業外費用	7,337	6,216	1,121	13,373	14,065	△ 692	142	136	6	20,852	20,417	435
	利子及取扱費	358	489	△ 131	4,595	5,142	△ 547			0	4,953	5,631	△ 678
	消費税及地方消費税	1,791	1,436	355	7,400	7,200	200	136	130	6	9,327	8,766	561
	その他	5,188	4,291	897	1,378	1,723	△ 345	6	6	0	6,572	6,020	552
	特別損失	20	29	△ 9			0			0	20	29	△ 9
	計	67,843	64,644	3,199	167,183	159,777	7,406	1,584	1,377	207	236,610	225,798	10,812
支 損 益	営業損益	△ 2,938	△ 2,568	△ 370	23,979	23,150	829	365	530	△ 165	21,406	21,112	294
	経常損益	△ 3,911	△ 3,308	△ 603	25,682	24,626	1,056	252	424	△ 172	22,023	21,742	281
	償却前損益	3,791	2,995	796	60,827	59,040	1,787	457	613	△ 156	65,075	62,648	2,427
	純損益	△ 3,931	△ 3,337	△ 594	25,682	24,626	1,056	252	424	△ 172	22,003	21,713	290
	前年度末繰越損益	△ 11,518	△ 10,441	△ 1,077	△ 193,335	△ 230,900	37,565	684	739	△ 55	△ 204,169	△ 240,602	36,433
当年度末繰越損益	△ 15,449	△ 13,778	△ 1,671	△ 167,653	△ 206,274	38,621	937	1,163	△ 226	△ 182,166	△ 218,889	36,724	
資 本 的 支 出	企業債	7,834	13,216	△ 5,382	33,904	5,000	28,904			0	41,738	18,216	23,522
	一般会計出資金	237	605	△ 368	11,983	12,942	△ 959			0	12,220	13,547	△ 1,327
	国庫補助金	11	32	△ 21	1,837	2,329	△ 492			0	1,848	2,361	△ 513
	一般会計補助金	16	16	0	2,041	2,536	△ 496			0	2,057	2,552	△ 496
	その他	160	433	△ 273	15,162	53	15,109			0	15,321	486	14,835
	計	8,258	14,302	△ 6,044	64,926	22,860	42,066	0	0	0	73,184	37,162	36,022
	建設改良費	9,379	16,520	△ 7,141	63,000	74,300	△ 11,300	331	432	△ 101	72,710	91,252	△ 18,542
	企業債償還金	4,700	6,300	△ 1,600	57,522	37,266	20,256			0	62,222	43,566	18,656
	その他			0	17,241	20,030	△ 2,789			0	17,241	20,030	△ 2,789
	計	14,079	22,820	△ 8,741	137,763	131,596	6,167	331	432	△ 101	152,173	154,848	△ 2,675
収支差額	△ 5,821	△ 8,518	2,697	△ 72,837	△ 108,736	35,899	△ 331	△ 432	101	△ 78,989	△ 117,686	38,697	
財 源 等 填	損益勘定留保資金	7,750	6,360	1,390	35,454	34,723	731	230	190	40	43,434	41,273	2,161
	その他	△ 4,764	△ 3,764	△ 1,000	26,109	25,344	765	280	453	△ 172	21,625	22,033	△ 407
	計	2,986	2,596	390	61,563	60,067	1,496	510	643	△ 132	65,059	63,306	1,754
当年度資金残(△)不足	△ 2,835	△ 5,922	3,087	△ 11,274	△ 48,669	37,395	179	211	△ 31	△ 13,930	△ 54,380	40,451	
累 積 資 金 残	前年度末	20,997	22,308	△ 1,312	73,030	97,616	△ 24,586	5,478	5,090	387	99,504	125,015	△ 25,511
	増減額	658	1,548	△ 891	△ 516	△ 20,388	19,872	△ 1	△ 1	0	141	△ 18,841	18,982
	当年度末	18,819	17,935	885	61,240	28,559	32,681	5,656	5,300	356	85,715	51,794	33,922

(注) 表示単位未満を四捨五入しており、合計等に一致しない場合がある。

(2) 交通事業会計内訳

(単位:百万円、税込)

		自動車運送事業			軌道事業			新交通事業			懸垂電車事業			
		2年度見積	元年度予算	増(△)減	2年度見積	元年度予算	増(△)減	2年度見積	元年度予算	増(△)減	2年度見積	元年度予算	増(△)減	
収 入 益	営業収益	47,549	46,111	1,438	3,095	3,115	△ 20	6,904	6,511	393	0	94	△ 94	
	運輸収益・電力料	42,799	41,411	1,388	2,318	2,298	20	6,560	6,310	250		88	△ 88	
	運輸雑収・雑収入	4,750	4,700	50	777	817	△ 40	344	201	143		6	△ 6	
	営業外収益	1,061	1,089	△ 28	3,760	4,165	△ 405	1,543	222	1,321	0	0	0	
	国庫補助金			0			0			0			0	
	一般会計補助金	453	485	△ 32	66	44	22	37	36	1			0	
	長期前受金戻入	131	129	2	9	12	△ 3	1	1	0			0	
	その他	477	475	2	3,685	4,109	△ 424	1,505	185	1,320				0
	特別利益			0			0			0				0
	計	48,610	47,200	1,410	6,855	7,280	△ 425	8,447	6,733	1,714	0	94	△ 94	
的 支 出	営業費用	49,400	47,065	2,335	3,679	3,853	△ 174	7,407	7,361	46	0	120	△ 120	
	人件費	27,263	27,034	229	1,272	1,235	37	1,018	968	50		53	△ 53	
	物件費	16,684	16,021	663	1,869	1,998	△ 129	4,537	4,578	△ 41		67	△ 67	
	減価償却費	5,453	4,010	1,443	538	620	△ 82	1,852	1,815	37			0	
	営業外費用	1,753	1,482	271	3,745	4,155	△ 410	1,839	574	1,265	0	5	△ 5	
	利子及取扱費	79	133	△ 54	10	13	△ 3	269	343	△ 74			0	
	消費税及地方消費税	1,669	1,344	325	53	37	16	69	50	19		5	△ 5	
	その他	5	5	0	3,682	4,105	△ 423	1,501	181	1,320				0
	特別損失	20	29	△ 9			0			0				0
	計	51,173	48,576	2,597	7,424	8,008	△ 584	9,246	7,935	1,311	0	125	△ 125	
支 損 益	営業損益	△ 1,851	△ 954	△ 897	△ 584	△ 738	154	△ 503	△ 850	347	0	△ 26	26	
	経常損益	△ 2,543	△ 1,347	△ 1,196	△ 569	△ 728	159	△ 799	△ 1,202	403	0	△ 31	31	
	償却前損益	2,779	2,534	245	△ 40	△ 120	80	1,052	612	440	0	△ 31	31	
	純損益	△ 2,563	△ 1,376	△ 1,187	△ 569	△ 728	159	△ 799	△ 1,202	403	0	△ 31	31	
	前年度末繰越損益	5,303	5,121	182	△ 755	△ 143	△ 613	△ 16,336	△ 15,705	△ 632	271	285	△ 14	
当年度末繰越損益	2,740	3,745	△ 1,006	△ 1,324	△ 871	△ 454	△ 17,135	△ 16,907	△ 229	271	254	17		
資 本 的 支 出	企業債	4,600	8,400	△ 3,800	150	292	△ 142	3,084	4,524	△ 1,440				
	一般会計出資金			0			0	237	605	△ 368				
	国庫補助金	11	31	△ 20			0		1	△ 1				
	一般会計補助金	16	16	0			0			0				
	その他	160	433	△ 273			0			0				
	計	4,787	8,880	△ 4,093	150	292	△ 142	3,321	5,130	△ 1,809				
	建設改良費	8,000	13,121	△ 5,121	194	370	△ 176	1,185	3,029	△ 1,844				
	企業債償還金	1,000	2,200	△ 1,200			0	3,700	4,100	△ 400				
	その他			0			0			0				
	計	9,000	15,321	△ 6,321	194	370	△ 176	4,885	7,129	△ 2,244				
収支差額	△ 4,213	△ 6,441	2,228	△ 44	△ 78	34	△ 1,564	△ 1,999	435					
財 源 等 項	損益勘定留保資金	5,357	3,925	1,432	540	619	△ 79	1,853	1,816	37				
	その他	△ 3,344	△ 1,786	△ 1,558	△ 563	△ 776	214	△ 857	△ 1,202	345				
計	2,013	2,139	△ 126	△ 23	△ 157	135	996	614	382					
当年度資金残(△)不足	△ 2,200	△ 4,302	2,102	△ 67	△ 235	169	△ 568	△ 1,385	817					
累 積 資 金 残	前年度末	13,131	13,879	△ 748	2,871	3,059	△ 188	4,995	5,370	△ 375				
	増減額	966	1,158	△ 192	△ 3	△ 3	1	△ 305	394	△ 699				
当年度末	11,896	10,735	1,162	2,802	2,821	△ 19	4,122	4,379	△ 258					

(注) 表示単位未満を四捨五入しており、合計等に一致しない場合がある。